

この定例会で決まったこと

(一部をお知らせします)

【市長提出議案】

■補正予算

○ 新型コロナウイルス感染症対策として、4月28日から来年4月1日の間に出生した児童への特別定額給付金の給付や、消費喚起キャンペーンに取り組みための予算

○ 7月14日の大雨により被災した道路、河川、水路、農道などの復旧事業費

■条例

○ 印鑑登録の登録資格について成年被後見人は一律印鑑登録を受けることができませんでしたが、意思能力を有すると認められる場合は、印鑑登録ができるよう改めます。(印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正)

■その他

○ 福山城博物館の耐震改修工事に着手します。



福山城博物館耐震改修工事完成イメージ図

○ 学校のICT環境整備が急務であるとして、文科科学省が提示したGIGAスクール構想の実現および新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に基づき、児童生徒へ1人1台の学習端末を整備します。

令和元年度  
企業会計決算を審査

9月定例会に提案された令和元年度の企業会計(病院、水道、工業用水道、下水道の各事業会計)決算認定議案を、企業会計決算特別委員会(委員16人)を設置し、9月30日から10月2日まで審査しました。

9月30日に帳簿等の書類審査、10月1日に質疑を行い、各事業会計の予算が効果的に執行されているかなどを審査しました。2日には、それぞれの事業会計について討論を行い採決し、決算特別委員会として、それぞれの決算を認定することに決定しました。

なお、この結果は12月定例会の初日(11月30日開催予定)で委員長報告を行います。

令和元年度企業会計の経営成績

会計	収益	対前年度比較	費用	対前年度比較	当年度純利益	対前年度比較
病院	200億6,830万円	2.3%	200億5,715万円	1.7%	1,116万円	109.8%
水道	85億 249万円	△0.1%	67億3,172万円	△0.1%	17億7,076万円	0.1%
工業用水道	31億7,897万円	4.9%	20億9,571万円	△6.7%	10億8,326万円	38.0%
下水道	116億9,710万円	△1.6%	101億3,932万円	△2.7%	15億5,778万円	6.3%

(注)端数整理のため、差し引きが合わない場合があります。

※GIGAスクール構想：子どもたちを誰一人取り残すことなく、資質、能力を育成できる教育ICT環境を実現する構想